

作成年月日： 2022年12月26日 第1.0版  
2023年1月24日 第1.1版  
2023年3月27日 第2.0版  
2023年4月27日 第2.1版  
2023年10月16日 第3.0版  
2023年12月27日 第4.0版  
2024年1月24日 第4.1版  
2024年2月9日 第4.2版

生命・医学系指针对応：NCNP\_2022改訂版

## (人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

下記の研究は主任研究者(中島俊)の国立精神・神経医療研究センターの退職に伴い、一時的に大井瞳(国立精神・神経医療研究センター)が研究代表者を務めておりましたが、主任研究者(中島俊)が新たに所属する筑波大学にて、引き続き、研究代表者として研究を遂行するため、研究代表者および研究代表機関を変更いたします。また研究代表機関の変更に伴い、現在の研究代表機関である国立精神・神経医療研究センターにある研究データを筑波大学に移管いたします。研究データの移管後も研究代表者が責任をもって研究データを保管・管理いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。ただし、研究の成果が論文等によって公表された後の場合には、研究参加の同意を撤回されたい場合でも、その対応をとることが難しいため、その撤回のご希望を受けることはできません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

### 【研究計画名】

ICTを活用した医療コミュニケーション研修の効果測定と共感能力等の自動評価ツールの作成：観察研究

### 【研究代表者】

中島俊 (筑波大学)

### 【研究責任者】

久我弘典 (国立精神・神経医療研究センター)

竹林由武 (福島県立医科大学)

藤森麻衣子 (国立がん研究センター)

須藤昌寛 (国際医療福祉大学)

瀬在泉 (防衛医科大学校)

村中誠司 (大阪大学)

重松潤 (富山大学)

中村菜々子 (中央大学)

菊地創 (松蔭大学)

### 【本研究の目的及び意義】

作成年月日： 2022年12月26日 第1.0版  
2023年1月24日 第1.1版  
2023年3月27日 第2.0版  
2023年4月27日 第2.1版  
2023年10月16日 第3.0版  
2023年12月27日 第4.0版  
2024年1月24日 第4.1版  
2024年2月9日 第4.2版

医療コミュニケーションは患者さんとの関係性や治療効果への影響が示されている医療の根幹をなす基本的なスキルです。これらのスキルトレーニングはこれまで対面でのトレーニングが重視されてきましたが、Covid-19の影響によってより感染の恐れが少ない情報通信技術(Information and Communication Technology)を用いた遠隔でのスキルトレーニング機会の確保が重視されるようになりました。しかし、このようなICTを用いた遠隔スキルトレーニングについて効果検証は対面のスキルトレーニングと比べて未だ多くありません。遠隔でのスキルトレーニングが重要視されている現状を踏まえると、トレーニングの効果を定量的に検証し、その結果を踏まえて研修の効果を最大化するような試みが必要であると考えられます。本研究ではこれまで行われたICTを用いた研修プログラムの効果を客観的な指標で検証することを目的としています。この研究でオンデマンドやライブ等、遠隔での医療コミュニケーション教育の効果や効果に影響する要因を明らかにすることができれば、将来的な多くの患者さんによりよい医療を提供できる可能性が高まったり、医療研修を開発することにつながります。

#### 【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

・2021年12月1日～2022年1月14日の間に開催されたCBTセンター主催2021年度「医療コミュニケーション研修」に参加し、研修前アンケート・研修後アンケート・研修後6ヶ月後アンケートに関する評価に回答された方

・2022年7月8日～2022年9月22日の間に開催されたCBTセンター主催2022年度「デモ映像で学ぶ医療コミュニケーション研修」に参加し、研修前アンケート・研修後アンケートに関する評価に回答された方

利用する試料・情報等

この研究では、以下の【A】～【B】のアンケートデータを利用いたします。

#### 【A】研修効果を評定するためのアンケート

- ・医療コミュニケーションの実施に関する態度、主観的規範、統制感を尋ねる質問(17項目)
- ・実装に関する質問(6項目)
- ・職場の理解に関する質問(3項目)
- ・研修後の臨床実践に関する質問(5項目)
- ・聞き返しに関する質問(6項目)
- ・ソクラテス式質問の理解・実践(5項目) ※2022年度研修のみ

#### 【B】その他

- ・基礎情報(年齢、性別、メールアドレス、取得済み免許・資格名(職種)、臨床経験年数(心理相談含む)、所属先の分野・領域等)
- ・研修全般に関する質問(10項目)

作成年月日： 2022年12月26日 第1.0版  
2023年1月24日 第1.1版  
2023年3月27日 第2.0版  
2023年4月27日 第2.1版  
2023年10月16日 第3.0版  
2023年12月27日 第4.0版  
2024年1月24日 第4.1版  
2024年2月9日 第4.2版

- ・今後の研修に向けた質問(2項目)
- ・オンライン研修に関する質問(9項目)

**【研究データの移管開始予定日】**

2024年2月29日

**【研究期間】**

研究実施許可受領後から2026年3月31日

**【共同研究機関】**

国立精神・神経医療研究センター	研究責任者 久我弘典
福島県立医科大学	研究責任者 竹林由武
国立がん研究センター	研究責任者 藤森麻衣子
国際医療福祉大学	研究責任者 須藤昌寛
防衛医科大学校	研究責任者 瀬在泉
大阪大学	研究責任者 村中誠司
富山大学	研究責任者 重松潤
中央大学	研究責任者 中村菜々子
松蔭大学	研究責任者 菊地創

○本研究に関する問い合わせ・苦情窓口

〒305-0821

茨城県つくば市春日1-2 高細精医療イノベーション棟 502

国際統合睡眠医科学研究機構

電話:029-859-1858

准教授 氏名 中島俊